

(5枚のうち1)

|      |  |    |  |
|------|--|----|--|
| 受験番号 |  | 氏名 |  |
|------|--|----|--|

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

1 「体育」の領域「球技」の「ベースボール型 ソフトボール」について、次の1～4に答えなさい。

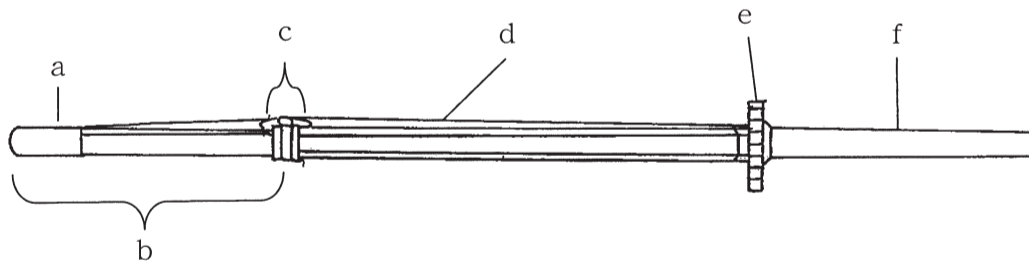
- 「ベースボール型」のゲームが有する特性について、簡潔に説明しなさい。
- 公益財団法人日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルール 2015 にタイプレーカーのルールが示されています。タイプレーカーとは、どのようなルールですか。簡潔に書きなさい。
- 次の表は、高等学校学習指導要領解説 保健体育編・体育編 3 内容 E 球技 に示されている「ベースボール型のバット操作やボール操作とボールを持たないときの動きの例」のうち、高等学校入学年次の内容を抜き出し、まとめたものです。表中の ( a ) ～ ( f ) にあてはまる言葉を、それぞれ書きなさい。

| バット操作  | ボール操作  | ボールを持たないときの動き  |
|--|--|--|
| ・身体の ( a ) を安定させたスイング<br>・高さや ( b ) へのタイミング<br>・ねらった方向への打ち返し | ・( c ) で移動した捕球<br>・( d ) の動きでの送球<br>・タイミングよく送球を受けたり中継したりする | ・円を描く走塁<br>・打球に応じた進塁<br>・進塁先の ( e )<br>・中継プレイに備える動き<br>・( f ) に備える動き |

4 外野フライを確実に捕球させるには、準備動作の段階から、どのようなことを指導する必要がありますか。簡潔に3つ書きなさい。

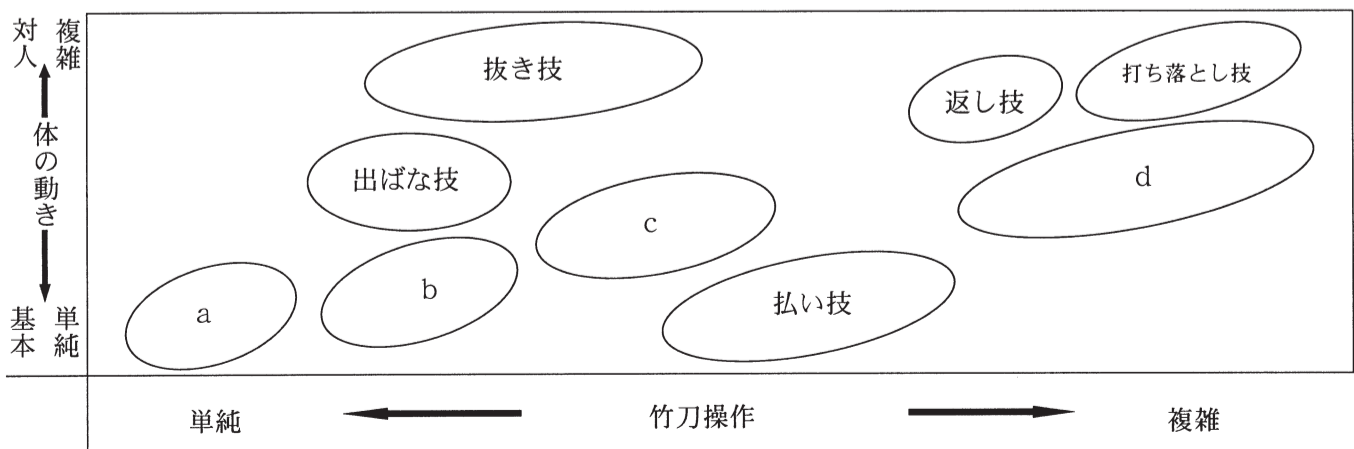
2 「体育」の領域「武道」の「剣道」について、次の1～4に答えなさい。

1 次の図は竹刀を模式的に示したものです。図中の a～f の各部位を何といいますか。下のア～キの中から選び、それぞれ記号で書きなさい。



ア 中結    イ 先革    ウ 柄    エ 鍔止め    オ 物打    カ 鍔    キ 弦

2 次の図は、竹刀操作と体の動きの関係による基本の打突と対人的技能の取扱いについて示したものです。図中の a～d にあてはまる言葉は何ですか。下のア～エの中からそれぞれ選び、その記号を書きなさい。



ア すり上げ技    イ 引き技    ウ 二段の技    エ 基本の打突

(5枚のうち2)

|      |  |    |  |
|------|--|----|--|
| 受験番号 |  | 氏名 |  |
|------|--|----|--|

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

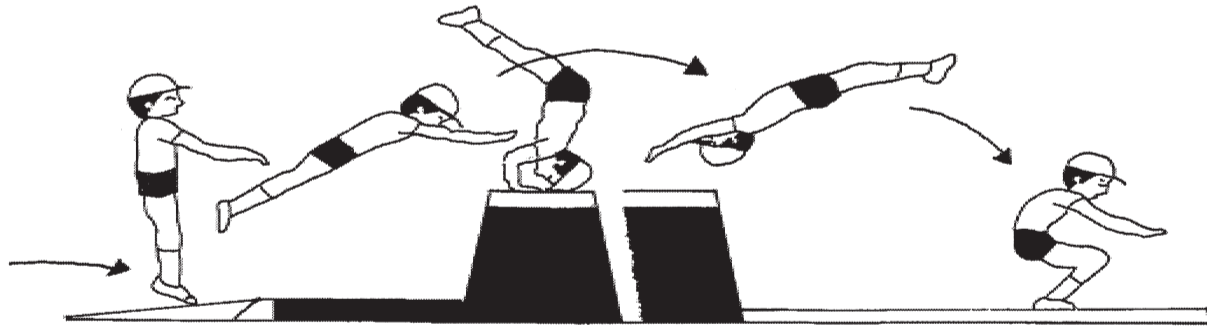
- 3 胴の打ち方を練習する際に、打つ瞬間に、腰が曲がってしまい前かがみになり、剣先が極端に下がってしまう生徒がいます。この生徒に対して、どのようなことを指導しますか。簡潔に2つ書きなさい。
- 4 全日本剣道連盟 剣道試合審判規則には、「有効打突は、充実した氣勢、適正な姿勢をもって、竹刀の打突部で打突部位を刃筋正しく打突し、残心あるものとする。」と示されています。「刃筋正しく」とは、どのような状態ですか。簡潔に書きなさい。

③ 平成21年3月告示の高等学校学習指導要領 保健体育 について、次の1～3に答えなさい。

- 1 体育 2 内容 G ダンス (I) ウ には、「現代的なリズムのダンスでは、リズムの特徴を強調して全身で自由に踊ったり、変化とまとまりを付けて仲間と対応したりして踊ること。」と示されています。仲間と対応したりして踊るとは、どのようなことですか。具体的な例をあげて、簡潔に書きなさい。
- 2 体育 3 内容の取扱い (I) イ には、「入学年次においては、『B器械運動』、『C陸上競技』、『D水泳』及び『Gダンス』についてはこれらの中から一つ以上を、『E球技』及び『F武道』についてはこれらの中から一つ以上をそれぞれ選択して履修できるようにすること。その次の年次以降においては、『B器械運動』から『Gダンス』までの中から二つ以上を選択して履修できるようにすること。」と示されています。高等学校において、領域から選択して履修させることのねらいは何ですか。学習指導要領改訂の趣旨を踏まえて、簡潔に書きなさい。
- 3 体育 3 内容の取扱い (3) には、「内容の『B器械運動』から『Gダンス』までの領域及び運動については、地域や学校の実態及び生徒の特性や選択履修の状況等を踏まえるとともに、安全を十分に確保した上で、生徒が自由に選択して履修することができるよう配慮するものとする。」と示されています。「地域や学校の実態」とは具体的に何を示していますか。簡潔に書きなさい。

④ 「体育」の領域「器械運動」の「跳び箱運動」について、次の1・2に答えなさい。

- 1 次の図は、「跳び箱運動」の技を行っている様子を示したものです。下の(1)～(3)に答えなさい。



- (1) この技を何といいますか。その名称を書きなさい。
- (2) この技を前方屈腕倒立回転跳びへと発展させるためには、どのような点に留意をさせますか。次のア～エの中から1つ選び、その記号を書きなさい。

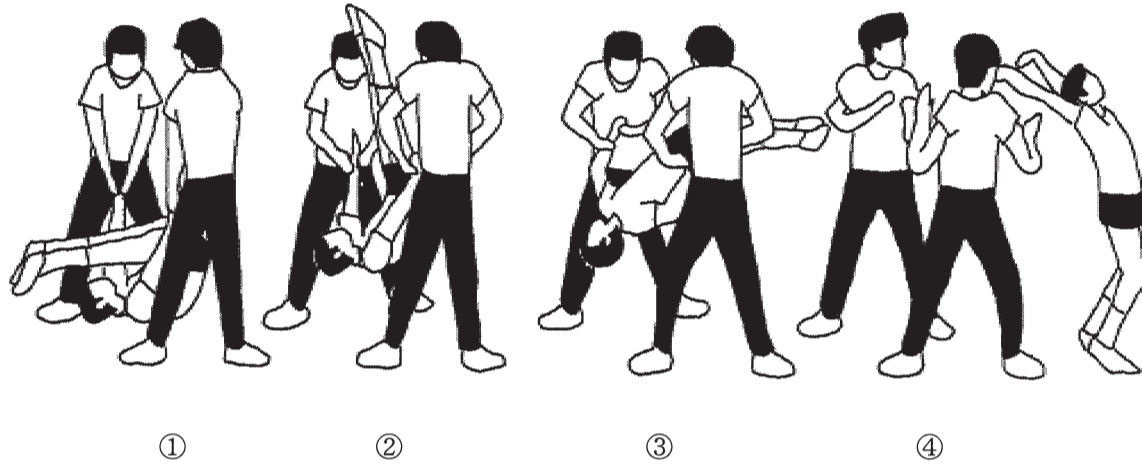
- ア 助走から強く踏み切り、足を後ろ上方に振り上げ、腕を曲げた倒立姿勢になって、前に回転しながら腕を伸ばして突き放すようにさせる。
- イ 助走から軽く踏み切り、足を前に蹴り上げ、腕を曲げた倒立姿勢になって、前に回転しながら腕を伸ばして突き放すようにさせる。
- ウ 助走から強く踏み切り、足を後ろ上方に振り上げ、腕を伸ばした倒立姿勢になって、前に回転しながら腕を伸ばして突き放すようにさせる。
- エ 助走から軽く踏み切り、足を前に蹴り上げ、腕を伸ばした倒立姿勢になって、前に回転しながら腕を伸ばして突き放すようにさせる。

(5枚のうち3)

|      |  |    |  |
|------|--|----|--|
| 受験番号 |  | 氏名 |  |
|------|--|----|--|

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

(3) 次の図は、この技を身に付けるための予備的な動きについて、①～④の順で行う様子を模式的に示したものです。この予備的な動きを安全に行うために、補助者は、どのような点に注意することが必要ですか。簡潔に書きなさい。



2 跳び箱運動の台上前転の指導をすることとします。踏み切り時に減速し、台上でスムーズに前転することができない生徒がいます。どのような動き方のポイントを理解させますか。踏み切りから着手までと、着手後から着地までのポイントを、それぞれ2つ簡潔に書きなさい。

(5枚のうち4)

|      |  |    |  |
|------|--|----|--|
| 受験番号 |  | 氏名 |  |
|------|--|----|--|

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

- 5 「保健」領域「現代社会と健康」の「がんを予防するための意志決定と行動選択」の授業において、習得している知識等を利用して、思考力・判断力・表現力を育む授業を行うこととします。次に示す本時の学習目標を達成させるためには、どのような授業の展開が考えられますか。次の表に示された条件をもとに、1単位時間の学習活動と指導上の留意事項について、あなたの考えを書きなさい。

〈条件〉

| 対象学年                                 | 第1学年   |    |           |    |     |     |    |      |    |     |    |    |         |    |    |    |    |
|--------------------------------------|--|----|-----------|----|-----|-----|----|------|----|-----|----|----|---------|----|----|----|----|
| 本時の学習目標                              | 胃がんの病期と5年生存率、胃がん検診の受診率の状況を読み取って分析し、それらを踏まえて、自らが今後取るべき行動を判断し、その内容を説明することができる。   |    |           |    |     |     |    |      |    |     |    |    |         |    |    |    |    |
| 生徒の状況                                | <p>〈学習状況について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高等学校入学後、健康の考え方、健康の保持増進と疾病の予防について、学習している。</li> </ul> <p>〈習得状況について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今回行ったアンケート調査では、「病気にならないために、食事、運動、休養及び睡眠のとれた生活を実践している」と答えた生徒が約70%であった。</li> <li>1か月前に実施したアンケート調査では、「保健の学習において、科学的に考えようとしている」と答えた生徒が約80%であった。</li> </ul>   |    |           |    |     |     |    |      |    |     |    |    |         |    |    |    |    |
| 授業終了後「おおむね満足できる」状況と判断できる生徒のワークシートの記述 | <p>今日、学習で使った資料から、日本の胃がん検診の受診率が男女とも50%未満であることを知り、とても驚いた。また、胃がんは、初期に治療すれば、5年生存率が100%に近い一方、がんが進行した場合は、5年生存率がとても低いことも示されていた。だから、がんの予防には早期発見・早期治療が非常に重要であることが分かった。</p> <p>また、グループの話合いの中で、Aさんが、仕事が忙しくて、がん検診に行くことができず、発見が遅れ、亡くなられた親戚がいることを話してくれた。がんで亡くなった人の多くは、早期発見・早期治療をしていれば、助かったのかもしれないと思った。</p> <p>私は、将来、がんになりたくないし、たとえがんになったとしても早く治して、元気に生活していきたいと思う。そのためにも、現在行っている健康な生活習慣を継続していくとともに、大人になったら、忙しくても、がん検診を積極的に受診して、早期発見・早期治療できるように行動していきたいと思う。</p>  |    |           |    |     |     |    |      |    |     |    |    |         |    |    |    |    |
| 配付する資料                               | <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>胃がんの病期5年生存率</p> <table border="1"> <caption>胃がんの病期5年生存率</caption> <thead> <tr> <th>病期</th> <th>5年生存率 [%]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I期</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>II期</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>III期</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>IV期</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>(財団法人がん研究振興財団「がんの統計 2010年版」による。)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>胃がん検診の受診率</p> <table border="1"> <caption>胃がん検診の受診率</caption> <thead> <tr> <th>性別</th> <th>受診率 [%]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男性</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table> <p>(平成25年国民生活基礎調査による。)</p> </div> </div> | 病期 | 5年生存率 [%] | I期 | 100 | II期 | 70 | III期 | 45 | IV期 | 10 | 性別 | 受診率 [%] | 男性 | 45 | 女性 | 35 |
| 病期                                   | 5年生存率 [%]  |    |           |    |     |     |    |      |    |     |    |    |         |    |    |    |    |
| I期                                   | 100  |    |           |    |     |     |    |      |    |     |    |    |         |    |    |    |    |
| II期                                  | 70   |    |           |    |     |     |    |      |    |     |    |    |         |    |    |    |    |
| III期                                 | 45   |    |           |    |     |     |    |      |    |     |    |    |         |    |    |    |    |
| IV期                                  | 10   |    |           |    |     |     |    |      |    |     |    |    |         |    |    |    |    |
| 性別                                   | 受診率 [%]  |    |           |    |     |     |    |      |    |     |    |    |         |    |    |    |    |
| 男性                                   | 45   |    |           |    |     |     |    |      |    |     |    |    |         |    |    |    |    |
| 女性                                   | 35   |    |           |    |     |     |    |      |    |     |    |    |         |    |    |    |    |

(5枚のうち5)

|      |  |     |  |
|------|--|-----|--|
| 受験番号 |  | 氏 名 |  |
|------|--|-----|--|

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

6 「体育」の領域「水泳」について、次の1～3に答えなさい。

- 1 水泳の授業では、二人一組をつくり、互いに安全を確かめる方法を取り入れています。このシステムを何といいますか。その名称を書きなさい。
- 2 公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則 2014 において、背泳ぎの競技規則に違反となる場合にはどのようなものがありますか。簡潔に4つ書きなさい。
- 3 高等学校学習指導要領 保健体育 3 内容の取扱い (2) エ には、「スタートの指導については、段階的な指導を行うとともに安全を十分に確保すること。」と示されています。段階的な指導を行うに当たって、どのようなことに配慮しますか。簡潔に書きなさい。

(5枚のうち1)

|      |  |     |  |
|------|--|-----|--|
| 受験番号 |  | 氏 名 |  |
|------|--|-----|--|

| 問題番号 |   | 解答欄   |  |  |
|------|---|-------|--|--|
| 1    | 1 |       |  |  |
|      | 2 |       |  |  |
|      | 3 | ( a ) |  |  |
|      |   | ( b ) |  |  |
|      |   | ( c ) |  |  |
|      |   | ( d ) |  |  |
|      |   | ( e ) |  |  |
|      |   | ( f ) |  |  |
|      | 4 |       |  |  |
|      |   |       |  |  |
|      |   |       |  |  |

(5枚のうち2)

|      |  |    |  |
|------|--|----|--|
| 受験番号 |  | 氏名 |  |
|------|--|----|--|

| 問題番号 |   | 解答欄 |  |
|------|---|-----|--|
| 2    | 1 | a   |  |
|      |   | b   |  |
|      |   | c   |  |
|      |   | d   |  |
|      |   | e   |  |
|      |   | f   |  |
|      | 2 | a   |  |
|      |   | b   |  |
|      |   | c   |  |
|      |   | d   |  |
|      | 3 |     |  |
|      |   |     |  |
|      | 4 |     |  |
|      | 3 | 1   |  |
| 2    |   |     |  |
| 3    |   |     |  |

(5枚のうち3)

|      |  |    |  |
|------|--|----|--|
| 受験番号 |  | 氏名 |  |
|------|--|----|--|

| 問題番号 |   | 解答欄        |  |
|------|---|------------|--|
| 4    | 1 | ( 1 )      |  |
|      |   | ( 2 )      |  |
|      |   | ( 3 )      |  |
|      | 2 | 踏み切りから着手まで |  |
|      |   | 着手後から着地まで  |  |



28

高等学校 保健体育科 解答用紙

(5枚のうち4)

|      |  |    |  |
|------|--|----|--|
| 受験番号 |  | 氏名 |  |
|------|--|----|--|

| 問題番号 | 解答欄  |          |
|------|------|----------|
|      | 学習活動 | 指導上の留意事項 |
| 5    |      |          |

(5枚のうち5)

|      |  |     |  |
|------|--|-----|--|
| 受験番号 |  | 氏 名 |  |
|------|--|-----|--|

| 問題番号 |   | 解答欄 |
|------|---|-----|
| 6    | 1 |     |
|      | 2 |     |
|      |   |     |
|      |   |     |
|      |   |     |
|      | 3 |     |